

特別レッスン

「こんちゅうランドづくり！」レッスンご報告

日頃より、キッズガーデンプレップスクールの保育と教育にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨日行われた、元早稲田大学 教育・総合科学学院教授 露木和男先生による特別レッスン「こんちゅうランドづくり！」の様子を、下記の通りご報告させていただきます。ご確認くださいますようお願い申し上げます。

南青山園 レッスンの様子



今回は露木先生にバッタと触れ合う「こんちゅうランドづくり！」の授業をしていただきました。お部屋を暗くして、スポットライトに当たり登場したバッタさんにお子さま達の歓声が上がりました。予想よりも積極的に手を伸ばし触れようとしている姿が見られ、露木先生の話にも目を輝かせながら聞き入っていました。自分達で「こんちゅうランド」を作ることで、「土が必要なんだ！」「草が好きなんだね」と楽しみながら学びを深めることができました。今回の授業の中では、印象的な場面が二つありました。

一つ目はバッタの足がとれてしまい、「バッタさんは逃げるために足が取れやすい」という学びと共に、生き物を大切にし慈しむことの再認識へと繋がる一場面。もう一つは偶然にも脱皮の瞬間を目にすることができたことです。このような感動的な気づきや発見を身をもって体験することは、お子さまにとって大きな学びとなると改めて感じました。今後も園での生活を通して、こうした体験の場を提供して参りたいと思います。

特別レッスン

「チャギントンプログラミング」でプログラミング体験！ レッスンご報告

日頃よりキッズガーデンプレップスクールの保育と教育にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨日行われた、早稲田大学 総合研究機構 学力向上研究所 招聘研究員 齋藤 大輔先生による特別レッスン、第三弾「チャギントンプログラミングでプログラミング体験！」の様子を、下記の通りご報告させていただきます。ご確認くださいますようお願い申し上げます。

代官山園 レッスンの様子



3回シリーズの初回レッスン、実際にタブレットを使ったプログラミングの授業を行いました。1人1台用意されタブレットを使って行ったのは、プログラミング学習ゲーム「チャギントンプログラミング」。先生のお話を聞き、頭の中で一生懸命チャギントンを動かし、指定のゴールまで運ぼうと考える子ども達。「そろタッチ」で普段からタブレットに触れていることもあり、操作にもすぐに慣れ、皆さん、主体的に取り組んでいらっしゃいました。右向き・左向き、どちらか分からぬ時には自分で実際に動いてみたり、タブレットを回転させたりと、あきらめずに試行錯誤しながら試していました。上手くいかなくともそこから学びを得て、再度挑戦する姿が見られ、難しい場面でも「できない」と諦めるのではなく、失敗から学ぼうとする子ども達の姿が印象的でした。頑張って取り組んだ分、上手く操作できた時の達成感と喜びもひとしお！授業前のアンケートではあまりプログラミングに興味がないと答えていた子も、「楽しかった！もっとやりたかった！」と終わってから発言するほど、夢中になっていたようです。

実際に体験することでプログラミングは楽しいものだということを知り、興味関心を持つ「きっかけ」となった貴重な時間でした。次回の特別授業への意欲を高めることにも繋がったのではないかと思います。